

2021年9月13日

各位

会社名 株式会社ネオマーケティング  
代表者名 代表取締役社長 橋本 光伸  
(コード：4196、東証 JASDAQ)  
問合せ先 取締役管理本部長 秋田 誠  
(TEL. 03-6328-2880)

### 慶應義塾大学 SFC 研究所との共同研究に関するお知らせ

当社は、慶應義塾大学 SFC 研究所（神奈川県藤沢市、所長 玉村 雅敏（総合政策学部教授））戦略的データ分析ラボ（代表：古谷知之（総合政策学部教授））の田代 光輝特任教授（有期）（非常勤）と共同でコンテクスチュアルターゲティング広告に関する研究を開始いたしました。

#### 記

#### 1. 背景及び目的

大手プラットフォーム企業によるサードパーティーCookie の規制により、今後サードパーティーCookie を活用した Web マーケティング施策の実施が難しくなると想定されます。

サードパーティーCookie が使用できなくなる「クッキーレス」によって、行動ターゲティング、リーチと頻度のトラッキング、コンバージョントラッキング、アトリビューション分析、リマーケティング、サイトリターゲティングといった Web マーケティングが実施できなくなると言われております。

そのような背景を受けて、当社では慶應義塾大学 SFC 研究所と共同で、特定のコンテンツを持つウェブページをターゲティングして広告配信するコンテクスチュアルターゲティング広告と、Cookie を使用した広告配信を比較する研究を開始いたしました。

ブランドカテゴリーと直接的に関係ないと思われる連想キーワードへの配信も行い、顕在ユーザー層と潜在ユーザーのセッション時間や CTR（クリック率）等を比較検証いたします。

#### ■研究内容

コンテクスチュアルターゲティング広告と Cookie を使用した広告配信を比較検証いたします。

#### 【検証内容】

- ①ユーザーのセッション時間や CTR（クリック率）等の行動データ
- ②ブランドに関連するキーワードを検索した生活者がその前後でどのようなキーワードを検索しているかを確認し、そのキーワードと合致する内容のコンテンツを持つウェブページに広告配信を行なって潜在顧客・見込み顧客へアプローチした時と、Cookie を使用した時の広告配信のターゲティング精度

#### 2. 業績に与える影響

本件における 2021 年 9 月期の業績に与える影響は軽微と考えておりますが、今後の見通しにおいて重大な影響があると判断された場合には、速やかに開示にてお知らせいたします。

以上